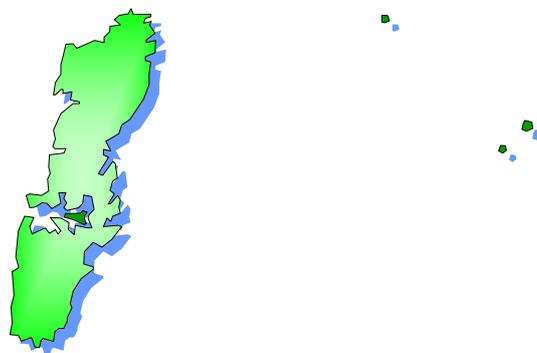
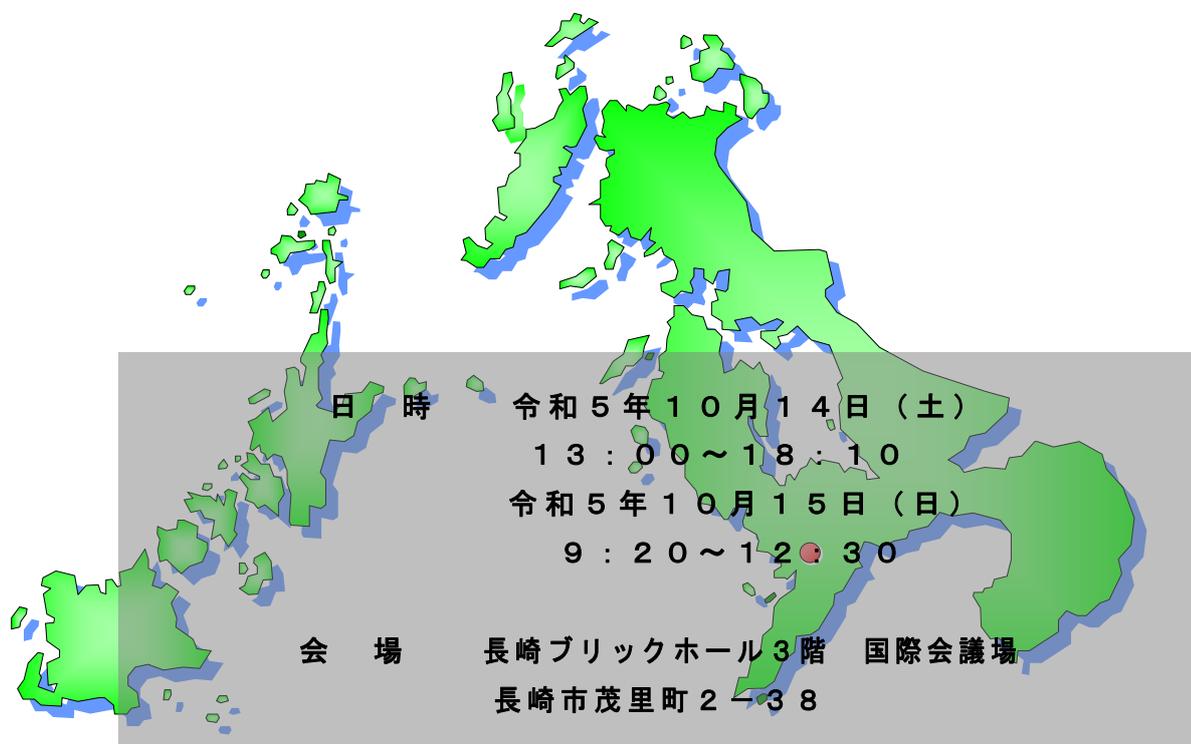


## 第 4 5 回 長 崎 県 地 域 医 療 研 究 会



「サステナブルな医療提供体制を目指して」



日 時 令和 5 年 1 0 月 1 4 日 ( 土 )  
1 3 : 0 0 ~ 1 8 : 1 0  
令和 5 年 1 0 月 1 5 日 ( 日 )  
9 : 2 0 ~ 1 2 : 3 0

会 場 長崎ブリックホール 3 階 国際会議場  
長崎市茂里町 2 - 3 8

主 催 長 崎 県 病 院 企 業 団 体  
後 援 長 崎 県

# プログラム

1日目【10月14日(土)】

<b>挨拶</b>	13:00～13:20	
開会挨拶	第45回長崎県地域医療研究会会長	蒲原 行雄（長崎県島原病院長）
来賓挨拶	長崎県知事	大石 賢吾
企業長挨拶	長崎県病院企業団企業長	米倉 正大
<b>基調講演</b>	13:20～13:45	
テーマ	『サステナブルな医療提供体制を目指して』	
講演者	長崎県島原病院長	蒲原 行雄
<b>指定演題①</b>	「新型コロナウイルス感染症の5類移行後における地域医療の在り方」 13:45～14:13 座長：福田 実（島原病院副院長）	
①	新型コロナウイルス感染症の5類移行後における地域医療のありかた	井上 啓爾（五島中央病院副院長）
②	当院における新型コロナウイルス感染症の影響と今後	山川 大介（上五島病院）
③	対馬におけるCOVID-19感染症の発生状況とそれに伴う受療行動の変化 ～地域医療構想を踏まえた今後の医療提供体制はどうあるべきか～	川端 勝徳（対馬病院副院長）
④	新型コロナウイルス感染症の5類移行後における地域医療のありかた	古里祐一郎（壱岐病院）
	休憩 14:13～14:25	
<b>一般演題 A</b>	14:25～15:07	座長：山西 幹夫（島原病院副院長）
①	治療抵抗性統合失調症に電気痙攣療法が奏功した症例	佐野 寛哉（精神医療センター）
②	離島における経口抗菌薬の適正使用についてのアンケート調査	鶴川慎一郎（上五島病院）
③	当院における骨粗鬆症治療について ～ロモソズマブの治療経験～	中村 樹（上五島病院）
④	検診便潜血陽性・二次精査未受検者に対する大腸内視鏡検査励行の取り組み	森 源喜（壱岐病院）
⑤	「ツシママムシ咬傷治療アルゴリズム」導入後の予後調査	村田実佳子（対馬病院）
⑥	手術適応とされるも保存的治療で経過をみた統合失調症合併糖尿病足壊疽の1例	小柳 伊織（富江病院）
<b>一般演題 B</b>	15:07～15:35	座長：小松 美佳（島原病院看護部長）
①	リソースナースによる地域活動の現状	島田 祐二（精神医療センター）
②	退院支援の効果と課題 ～入退院支援加算算定開始から5年間を振り返って～	林田 真紀（島原病院）
③	上五島地域の在宅看取りを継続するための課題	吉村 美保（上五島病院）
④	外来看護師によるCVポート管理の安全性の向上を目指して	平山 知佳（対馬病院）
	休憩 15:35～15:45	
<b>指定演題②</b>	「医療従事者の確保対策～地域の医療を守るために～」 15:45～16:20 座長：河本 卓也（島原病院事務部長）	
①	人材育成の視点から人材確保を考える	松尾 洋一（精神医療センター）
②	医療従事者の確保対策 ～地域医療を守るために～	木野田吉久（対馬病院事務部長）
③	看護補助者雇用に対する取り組み	岡 知美（五島中央病院）
④	壱岐病院における助産師・看護師の退職者数と退職理由から今後の人材確保についての課題を考える	柳澤あけみ（壱岐病院看護部長）
⑤	マグネットホスピタルを目指して ～働きたい、働き続けたい病院になるための工夫～	貞方三枝子（看護管理監）

<b>シンポジウム 『働き方改革～当院におけるタスクシフト～』</b>	
16:20～17:15	座長：蒲原 行雄（島原病院長）
①A病院における特定看護師の活動と展望	木村美智留（島原病院）
②薬剤師による持参薬代行処方への取り組み	松野 敬宏（杵岐病院）
③五島中央病院における働き方改革の現状	竹島 史直（五島中央病院長）
④長崎県上五島病院におけるタスクシフト	永安 忠則（上五島病院）
⑤働き方改革～当院におけるタスクシフト～	八坂 貴宏（対馬病院長）
休 憩 17:15～17:20	
<b>特別講演 17:20～18:10</b>	
テ — マ	厚生労働省の最新「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版」に求められる対応とは
講演者	篠原 永年（バリオセキュア株式会社）

## 2日目【10月15日（日）】

<b>指定演題③ 「BCP対策の現状～災害拠点病院の取組～」</b>	
9:20～10:16	座長：井上 啓爾（五島中央病院副院長）
①BCP及び病院電気料金削減の為に病院非常用電圧電流供給装置シミュレータ	高森 良知（島原病院）
②機械設備老朽化による非常時電気供給体制への影響の一例 ～医療用UPS（無停電電源装置）重故障～	生田 花絵（島原病院）
③多数傷病者受け入れ時の院内共有システムの導入	井上 陽太（島原病院）
④院内災害対応マニュアルの現状 ～DPAT先遣隊から見る当院の現状と課題～	中村 仁（精神医療センター）
⑤PDCAサイクルを実践し、より良いBCP、災害マニュアルを考える	高松 宏貴（対馬病院）
⑥BCP対策の現状 ～災害拠点病院の取組～	木場 真樹（五島中央病院）
⑦BCP対策の現状と災害拠点病院の取組 ～災害医療連携室としての活動を踏まえて～	馬込 大夢（上五島病院）
⑧島原病院災害訓練の現状課題	金子龍太郎（島原病院）
<b>一般演題 C 10:16～10:51 座長：太田 嘉昭（島原病院技師長）</b>	
①透析室における災害時の行動訓練を試みて	鬼塚ルミ子（杵岐病院）
②透析室の環境に対して患者はどう思っているのか ～アンケート結果を通して明確化したこと～	立石 和代（有川医療センター）
③放射線治療説明動画の作成	鐘ヶ江真弥（島原病院）
④CT検査時における介助者の被ばく低減を目的とした放射線防護カーテンの作成	田尻 裕紀（島原病院）
⑤遠隔読影システム導入の試み	中惠 龍一（奈留医療センター）
休 憩 10:51～11:00	
<b>一般演題 D 11:00～11:42 座長：浦川 純二（島原病院技師長）</b>	
①当院リハビリテーション科における「質を高めるチーム活動」の取り組み ～小児発達分野の作業療法立ち上げと支援体制の構築に向けた小児チームの活動について～	山本 珠美（杵岐病院）
②加圧式シャントマッサージの方法と自己シャントマッサージ指導の現状と課題 ～シャントマッサージのマニュアル活用前後の意識変化について～	浦 碧（五島中央病院）
③脆弱な生活基盤の再構築を要した血管性認知症の措置入院症例	松坂 雄亮（精神医療センター）
④脳卒中患者の経口摂取への取り組み ～摂食機能療法ラウンドフローシートを活用して～	島田 健雄（島原病院）
⑤島原病院での血糖管理マニュアルの導入に対して院内薬局としての取組み	浦田 純（島原病院）
⑥転倒・転落アセスメントスコアシートに関する看護師の認識と活用上の課題	宮原のぞみ（上対馬病院）

**指定演題④ 「医療技術職における指導料、専門診療等の取組状況」**  
 11:42～12:24 座長：大西 康（壱岐副病院長）

- |  |                 |
|--|-----------------|
| ①栄養指導件数を増やすための取り組み                                       | 戸村ひろみ（上五島病院）    |
| ②臨床検査科の取り組みと今後の展望  | 桐谷健太郎（対馬病院）     |
| ③マグネシウムの院内検査導入に向けた試薬の基礎的検討                               | 近藤 孝洋（島原病院）     |
| ④埋め込み遠隔Device解析及びアラートに対する総合的アプローチ                        | 高森 良知（島原病院）     |
| ⑤リハビリテーション科と整形外科の連携強化へ向けた新たな取組<br>～超音波画像診断装置の活用方法と今後の展望～ | 鉄川 幸介（上五島病院）    |
| ⑥コメディカル協同プログラムによる退院促進に向けた試み                              | 山下 美春（精神医療センター） |

**閉会挨拶 12:24～12:30**

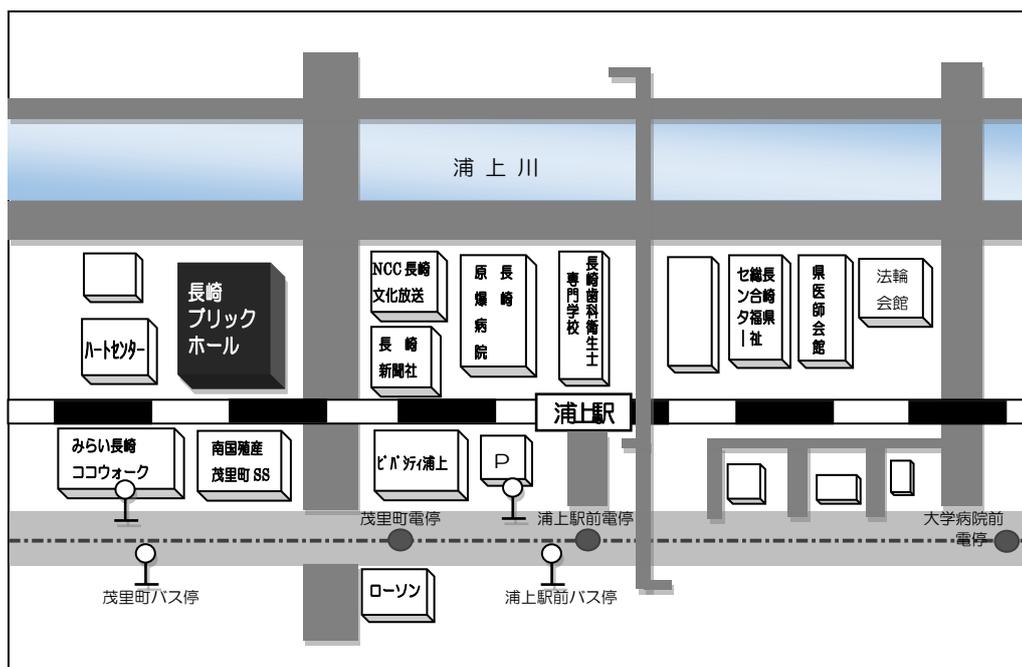
閉会挨拶 第46回長崎県地域医療研究会会長 向原 茂明（長崎県壱岐病院長）

## 演者の方へお願い

- ・会の進行上、時間厳守をお願いします。
- ・一般演題、指定演題 発表時間5分 質問時間2分
- ・シンポジウム 発表時間7分 ディスカッション20分  
（発表持ち時間2分前 青色点灯 発表持ち時間終了 赤色点灯）
- ・指定①については、座長との打合会をブリックホール会議室3で行います。

## 会場案内図

- ・JR(鉄道) 浦上駅下車徒歩5分
- ・路面電車/バス 茂里町下車徒歩3分



会場電話番号 095-842-2002